

# 10 CORE & CDL TIMES

発行日：2021年1月12日

2020  
10.10  
~1.9

とっとり県民カレッジ連携講座

## 鳥取大学サイエンス・アカデミー

鳥取大学サイエンス・アカデミーは、とっとり県民カレッジや市町村、大学などの高等教育機関などが連携し、開催する講座です。この度、新型コロナウイルスの影響もありましたが、感染防止対策の徹底(事前申込制、会場入室時の手指消毒やマスク着用の徹底、健康観察の徹底、ほか)を行い、以下の7講座を開催致しました。



10/10

**鳥取の映画文化について**  
地域学部地域学科国際地域文化コース 講師 佐々木 友輔

自主上映団体や監督など、鳥取の「映画人」たちと出会い、学んだことについてお話をいただきました。



10/24

**放射線の恩恵と危険性 —医療における放射線について—**  
医学部附属病院放射線部 診療放射線技師長 山下 栄二郎

放射線って聞くと少し怖くないですか？それに医療の他に、発電所や温泉でも話題になるなど、放射線ってなんだか不思議な存在ですよね。そのような疑問を含めながら、放射線による検査から治療までについてお話をいただきました。



11/14

**いま、私たちの学ぶ権利を考える**  
地域学部地域学科 人間形成コース 講師 石山 雄貴

私たちは学ぶことなしに生きていくことができません。だからこそ私たちの学びは、権利として子どもも大人も全ての人に分け隔てなく保障されなくてはなりません。学ぶ権利の保障について、お金やコロナ等の側面を踏まえ解説をいただきました。



11/28

**人間のようには観察し人間を理解する画像認識技術**  
工学部 電気情報系学科 西山 正志 准教授

深層学習や機械学習から出力された結果を本当に信頼してよいかどうかの説明可能性が認識技術に求められています。本講演では、人間と同じように画像を見てその内容を理解する画像認識の技術についてお話をいただきました。



12/12

**感性を測る！木材はなぜ温かい？—そして、CO2は地球温暖化の主犯か？**  
工学部 機械物理系学科 小畑 良洋 教授

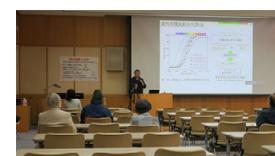
木材は金属よりもなぜ温かく感じるのか？サウナで人体が触れる部分がなぜ木材なのか？…、モノに触った時の温かみに関する疑問を表面温度の違いについてお話をいただきました。



1/9

**感性を測る！木材はなぜ温かい？—そして、CO2は地球温暖化の主犯か？**  
工学部 機械物理系学科 小畑良洋 教授

木材は金属よりもなぜ温かく感じるのか？サウナで人体が触れる部分がなぜ木材なのか？…、モノに触った時の温かみに関する疑問を表面温度の違いについてお話をいただきました。



2020  
12/1  
~23.

鳥取大学振興協会 × 鳥取大学

## ゼロイチ・アクセラレーション・プログラム2020

鳥取大学と鳥取大学振興協会が連携して開催する連携プログラム「ゼロイチ・アクセラレーション・プログラム2020」を全5回のうち3回を12月に開催しました。現代は予測不能で不確実な時代であり、地域社会は未曾有の転換点を迎えています。また、。コロナウイルスの影響により、今までの価値観や行動様式は変容を迫られ、新しいスタンダードが求められるようになっていきます。本講座では変化の激しい時代を生き抜くための個人のマインドセットや、地域社会をデザインしていく力について学びました

12/1

「自由になるための哲学」

講師：森内 勇貴 氏 / 哲学者

現実とは予測がつかず、常に化する複雑な時代のなかで考えや行動の羅針盤となる「哲学」を対話から学び、今後の自己の生き方や事業を展開していく上での糧となる考え方を学びました。



12/14

「意味のイノベーション」

講師：小田 裕和 氏 / 株式会社ミミクリデザイン マネージャー/リサーチャー

「便利」という機能的価値ではなく、「意味」を見出すというプロセス自体が社会や経済活動に求められています。「批判性を伴ったアプローチ」や「ユーザーへの共感」ではなく、創り手個人の思いや熟考から始めるプロセスを学びました。



12/23

「Local to Local 地域と地域をツナグ」

講師：鳥取大学工学部 社会システム土木系学科 桑野 将司 教授

講師：鳥取大学工学部 社会システム土木系学科 長曾我部 まどか 助教

地域を超え広域でビジョンを共有し、コミュニティ同士をつなげていくことが求められており、その実現に向けて、地域の課題を考えるワークショップをどのように準備し行うか、またデータ活用、マーケティング手法に焦点を当てどのようにデザインしていくかを学びました。



2020  
12/12.

鳥取大学エッジ

## TORIDAI EDGE

地域に生活する様々な人々が集う場として企画したTORIDAI EDGEが12月12日の鳥取大学CDLで行われました。最新のトピックについて講師から話を聞くCaféと参加者同士が語り合うTalkで構成されており、今回は、Caféで「新型コロナウイルス後の地域と、SDGsの持つ意味」をテーマに国立大学法人岡山大学 副理事・大学院講師の青尾 謙氏に新型コロナ後の地域社会の課題と、そこにDDGsが持つ意味を、岡山大学の取組も交えながらお話を伺った後、Talkで参加者によるワークショップを行いました。



←Talkの様子



Cafeの様子→

2020  
12.15  
~18

## 戦略3 「人口希薄化地域における地域創生を目指した実践型教育研究の新展開」 報告会

CoREでは、本学のビジョンである「地域に根ざし、国際的に飛躍する大学」を実現する戦略の一つとして、「人口希薄化地域における地域創生を目指した実践型教育研究の新展開」（戦略3）を推進してきました。その成果を広く知っていただき、地域への貢献やさらなる研究・教育の発展につなげるため、地域課題を対象とし、地域価値の創造により地域創生への貢献をめざす、協働的・実践的な研究や教育を進め、地域価値創造研究教育推進プログラムの全50件の報告会を12月15日、17日、18日の3日間にわたりオンラインで開催しました。



### 【学外の視聴者の感想】

・withコロナの時代において、このスタイルを継続していただくと大変うれしい。住民にも広く周知視聴者が増大するにつれて、鳥取大学の価値も高まっていくと思う。

### 【学内の視聴者の感想】

・発表会終了後に発表資料集の作成公表をお願いしたい。マスメディアを通じた広報なども行って、学外の県民の方にもできるだけ聞いていただけるようにして欲しい。大学と地域の連携のプラットフォームになればよいと思う。



2020  
9~12

地域と大学をつなぐ、鳥取をもっと好きになるラジオ。

## 鳥取大学CoREラジオ

誰でも気軽に聴くことができるラジオ番組を通して、もっと地域と大学をつないでいきたい！鳥取をもっと好きになってもらいたい！そんな想いで鳥取大学CoREラジオの放送を行っています。毎回のゲストには本学の個性豊かな先生方をお招きしています。

9/6  
~27



准教授  
**三浦政司**

4月より工学部から地域価値創造研究教育機構のメンバーに加わった三浦 政司准教授です。専門分野であるシステム工学のお話やそれに繋がるものづくりのお話、現在機構で実施している学生プログラムについてお話をいただきました。

10/4  
~25



助教  
**遠藤直樹**

菌類きのこ遺伝資源研究センターの遠藤直樹助教です。バラ科の木の周辺に生える「ハルシメジ」に関して遠藤先生が発見された最新の研究知見や、「ハツタケ」その他のきのこの生態など、お話をいただきました。

11/1  
~29



准教授  
**古賀敦朗**  
コーディネーター  
**才木直史**

米子キャンパスの古賀敦朗准教授、才木直史コーディネーターです。学内や地域と連携した医療機器開発のお話や、医療機器を開発する人材育成の取り組みについてお話をいただきました。

12/6  
~27



講師  
**木原奈穂子**

農学部生命環境農学科の木原奈穂子講師です。ご専門である農業会計、農業を運営するうえで欠かせないお金＝経営のお話や、地域の農業者の皆さんと一緒に実施している草刈りの研究などについてお話をいただきました。

※新型コロナウイルス感染症の影響で収録ができなかったため、6月~8月は過去の放送分を再放送しました。

6/7	農機具の開発や、芝やラッキョウ収穫の機械化について	農学部	野波和好 准教授
6/14	カニ殻から抽出したキチンナノファイバーの活用に関する研究について	工学部	伊福伸介 教授
6/21	鳥取市のイラストレーターやスペースプランの研究について	地域学部	筒井宏樹 准教授
6/28	認知症予防や認知症と睡眠の関係の研究について	医学部	天野宏紀 講師
7/5	ローカル酵母や梨の葉を活用した地域独自の商品開発について	連合農学研究科	児玉基一郎 教授
7/12	社会持続可能な地域づくりを目指した県内での調査活動について	工学部	長曾我部まどか 助教
7/19	音楽の歴史研究や、鳥取県の民謡の研究について	地域学部	鈴木慎一郎 准教授
7/26	骨折や運動機能の調査研究、骨折の予防法について	医学部	萩野浩 教授
8/2	きのこの研究センターの活動、様々なきのこのお話について	菌類きのこ 遺伝資源研究センター	遠藤直樹 助教
8/9	地域の方の健康を守る活動、保健師の役割や活動について	医学部	徳嶋靖子 助教
8/16	国際交流センターの活動や日本語教育について	国際交流センター	池田玲子 教授 御館久里恵 准教授
8/23	「細菌」が集団で動くメカニズムや音の研究について	工学部	中井唱 准教授
8/30	小中学生を対象とした研究や子供の発達に関わる研究について	子どもの発達 学習研究センター	儀間裕貴 講師

第1回から第40回の内容はコチラから

<https://www.core.tottori-u.ac.jp/category/journal/>

2020  
12/15  
~20

株式会社鳥取銀行×公益財団法人鳥取県民活動活性化センター×鳥取大学

## どこでも会社見学&Web交流会《キャリアスタートアップ》

新型コロナウイルスの流行の影響により、学生の皆さんが実際に会社を訪問したり、工場を見学したりすることが難しくなっています。そこで、どこでも会社見学&Web交流会《キャリアスタートアップ》を2020年12月15日~20日にかけてオンラインで開催し、多くの学生あるいは高校生の皆さんに参加していただきました。この中で、12月16日には、鳥取大学の学生等が取り組む地域連携プロジェクトの活動報告会も開催し、9つの学生グループから活動内容を報告してもらいました。



# お知らせ 鳥取大学サイエンス・アカデミー(後期分)開催のお知らせ

会場:鳥取県立図書館2階 大研修室 時間10:30~12:00

事前申し込み制

各図書館にてライブ中継による視聴や、zoomを利用してご自宅でも視聴出来ます!

開催日	タイトル	講師
1/23	居場所に居るとのこと ※	教育支援・国際交流推進機構教員養成センター 大谷 直史 准教授
2/27	そのアンケートデータ,本当に使えるの?~データを味方にする方法~	工学部社会システム土木系学科 桑野 将司 教授
3/13	中東諸国における食料安全保障をめざして	乾燥地研究センター農業生産部門 藤 巻 晴行 教授



申込はQRコードより  
お願い致します。

※下記参照

とっとり県民カレッジ講座

## 特別講座~地域を学び、地域で活かす~

1月23日のサイエンス・アカデミーは  
とっとり県民カレッジ講座 特別講座「地域を学び、地域で活かす」と併催致します。  
会場:鳥取県立図書館2階 大研修室 時間10:30~12:00

1/23 居場所に居るとのこと  
鳥取大学教育支援・国際交流推進機構 教員養成センター准教授  
大谷 直史

ただそこに居ると言うことが、どうしてそんなに苦痛になってしまったのでしょうか。まずは「居場所」や「サードプレイス」が求められる社会的背景を明らかにしましょう。そこにはある種の承認不足が関わっているはずです。どうすればただ居ることが、できれば楽しく居ることができるのか、いくつかの事例をもとに一緒に考えましょう。



事前申込制となっています  
ので申し込みはこちらの  
申込フォームより  
お願い致します。

お知らせ 鳥取大学振興協会×鳥取大学

## ゼロイチ・アクセラレーション・プログラム2020

zoomリモート視聴者受付中です!!

1/20 「組織から個の時代へ~都市と地方の新しい関係」  
オンライン講師:石川 貴志 氏 /一般社団法人 Work Design Lab

終身雇用、年功序列型の日本型雇用システムが今変わろうとしています。場所や時間に縛られない新たな働き方、組織に所属しながら複数のプロジェクトに携わる「複業人材」など、多様なワークスタイルを地方というフィールドで稼働させるテーマを、鳥取出身で東京で活動する若手人材と議論していきます。

オンライン参加:東京で挑戦する鳥取若手人材

2/23 「地域経営~新たな行政のカタチ アジャイル行政の挑戦」  
オンライン講師:毛塚 幹人 氏 /つくば市 副市長

つくば市における行政の組織改革、民間企業との社会実験や大学や研究機関との共同プロジェクト、市長公約の82事業について、4年間での達成・順調が90.4%というロードマップを具体的に振り返りながら、これから必要となる「地方都市の経営」について学んでいきます。

ゲストファシリテーター:地域学部 地域学科 地域創造コース 教授 多田 憲一郎

zoomリモート  
視聴者受付中



CoREの活動やイベント情報盛りだくさん! ホームページ随時更新中!  
<https://www.core.tottori-u.ac.jp>



Instagram  
@cdltottori

CDL  
(コミュニティ・  
デザイン・ラボ)  
とは?

地域価値創造研究教育機構による様々な活動をスムーズに、  
活発に行っていくための拠点です。  
地域の住民、学生、教職員など、様々な立場の方が協働を  
目的に使用することができます。

平日9時30分から18時までで専用予約(貸切)がない場合は、  
随時自由に入室し、空いている席で打合せや雑談、休憩等をして  
いただけます。

CDL コミュニティ・デザイン・ラボ

所在地:鳥取市湖山町南4丁目101番地  
(鳥取大学正門入ってすぐの広報センター内)  
TEL:0857-31-5870  
Mail:chi-cdl@ml.adm.tottori-u.ac.jp